

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 県民参加を広げるスポーツ環境づくり事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 スポーツ企画係 電話番号：058-272-1111 (内2618)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 13,549 千円 (前年度予算額： 6,837 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	6,837	6,837	0	0	0	0	0	0	0
要求額	13,549	0	0	0	0	0	0	0	13,549
決定額	5,000	5,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

これまで本県では、大規模なスポーツイベント等をターゲットに各種施策を展開してきたが、県民のスポーツ実施率は働く世代・子育て世代、障がいのある方などで低調であり、広く県民にスポーツが浸透するには至っていない。

加えて、コロナ禍により運動・スポーツ機会が失われ、心身の健康への影響が懸念されている。

今後は、これまでの取組みをさらに深化しつつも、県民の方が自ら、気軽にスポーツに取り組み、心身の健康保持・増進を強力に推進できるような環境づくりを進める必要がある。

(2) 事業内容

■ 環境整備事業

ア ウォーキングアプリを活用したスポーツポイント事業の実施

ウォーキングアプリを活用し、ウォーキングやスポーツイベント・教室への参加によりポイントが貯まり、ポイント数によりインセンティブを付与する。

イ オンラインウォーキングイベントの開催

春や秋にオンラインウォーキングイベントを開催する。

ウ 広報PR

県民の、特に働く世代・子育て世代に与える影響力が大きいインフルエンサーを活用するなど、本事業のPR及び参加を促進する。

エ DX対応

アプリのマップ上に協力店が表示機能を追加するなど利便性の向上を図る。

■ 実施促進事業

県内に拠点を置くトップスポーツ団体「ギフユナイト」と連携し、スポーツへの関心を高めるイベントを開催するとともに、本事業の浸透を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

県民が日常的に気軽にスポーツに参加するための環境づくりを進めるため、県負担が妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	13,549	事業者への委託
合計	13,549	

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。
財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画」

(2) 後年度の財政負担

令和4年度を始期とする「第2期清流の国スポーツ推進計画」に掲げる施策の柱の一つであり、今後、少なくとも計画期間中は事業を継続する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

すべての県民がそれぞれのスタイルでスポーツを楽しむことで、生涯にわたる健康づくり、生きがいがづくりにつながり、心身ともに健康な社会を実現する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R2)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
① スポーツ実施率	33.8%	46.2%	65.0%	65.0%	65.0%	71.1%
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	
令和 3 年度	<p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 2	スポーツ実施率は目標値に届いておらず、また全国と比較して低調であるため、気軽にスポーツに参加できる本事業は必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	事業開始前と比べてアプリをダウンロードされる県民の方が増加し、自主的なスポーツへの取組みが定着しつつある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	本年度の実績を踏まえて、適宜事業内容を見直しするなど、効率化を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 県民のスポーツ参加を促進するため、より効果的な実施が必要。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 本年度に引き続き事業を継続することで、成人のスポーツ実施率の向上を図る。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	